

子育て講演会「あらじんと橋本昌彦ライブ」で感動!

1月22日、中央公民館で子育て講演会が開催されました。

福井県坂井市のNPO法人パパジャングルのあらじんこと荒巻仁さんから「育児は笑って子どもと一緒に楽しむ」という「笑育のススメ」。また、ソング絵本をあらじんと3人のお子さんが歌う姿には育児の楽しさが伝わってきました。また、神戸在住のシンガーソングライター橋本昌彦さんのライブは母と子の絆をテーマにした「愛するあなたへ」が心に静かに染み入りまし



▲3人の我が子と歌うあらじん

た。子育てにいろいろな思いを抱える参加者もそっと涙をぬぐっていました。参加者のアンケートから「子どもの前でけんかほしくないようにしたい」「家族の笑顔のためにお父さんががんばります」という一言がありました。

講演会 権利擁護の視点から考えるまちづくり「人はどうして虐待するの?」が開催されました

1月12日、中央公民館に毎日新聞社論説委員の野澤和弘氏を講師に迎え、権利擁護の視点からまちづくりを考えるための講演会が開催されました。播磨町権利擁護システム推進委員会設立準備会が主催したもので、町の人権擁護委員、民生・児童委員をはじめ福祉に関わる団体や関心のある住民など150人が熱心に聴講しました。



▲虐待に気付く、人々の意識が大切

虐待は家庭、施設など日常生活の中で、いつどこでも生じる可能性があります。高齢であっても、障がいがあっても、子どもであっても、地域で生きていけるよう、社会全体で権利を擁護する仕組みづくりをみんなで考える必要があります。私たちにできること、やるべきことを考えさせられる講演でした。

播磨町農産物品評会が開催されました

12月24日、JA兵庫南播磨支店「ふれあい会館」において、第9回農産物品評会が行われました。地域農業の振興と栽培技術の向上を目的に、播磨町とJA兵庫南の共催で開催されたもので、今年は9人の生産者から17点の出品がありました。審査の後、恒例の出品物即売では、販売開始を待ちきれない人たちがつめかけ、会場は熱気に



▲売上金は播磨町社会福祉協議会に寄付されました

包まれていました。今後多くの生産者に出品していただき、消費者の皆さんに町の農産物を知ってもらう機会として農産物品評会を開催していく予定です。来年も、ぜひ足をお運びください。

播磨町ロードレース大会 1千583人が駆け抜けました

1月22日、晴天無風で気温も上がり大勢の応援者の集まる中でロードレース大会が開催されました。一般5⁺、10⁺の部の参加者は年々増えていて、前年より多くの参加者にぎわいました。



▲家族や友達と一緒に走るファミリーの部



一般の部の参加者は年々増え続けています

播磨ふれあいの家 だより



日帰り「お花見」バスツアーにご参加ください
土山駅、役場、各コミセンを集合・解散場所として、多々良木の千本桜、立雲峡でお花見します。4月前半はソメイヨシノ、後半は八重桜がみられますよ。

- ▶ 出発日 4月10日(火)、11日(水)、12日(木)、13日(金)、23日(月)、24日(火)、25日(水) 10:00~17:30
- ※雨天の場合は、ふれあいの家でお弁当を食べます。
- ▶ 参加費 3,000円(お花見弁当付。別途アルコールの販売あり)
- ▶ 予約・問合せ ☎079(678)1481

わんぱくはりまっ子



もりた こうへい
森田 晃平くん(1歳)
南野添

いつも笑顔で健やかに育ってね!
(おじいちゃん・おばあちゃんより)

楽屋裏

11~1月にかけて、まちづくり講演会、町民の集い講演会、権利擁護の講演会、防災に関する講演会、子育て講演会が行われました。どれも深いテーマで内容が濃く、しかも私たちの身近にある様々な課題に気付かせてくれるものばかりでした。
このような機会に、まち全体で同じ意識を持つことは、多くの人に関わって歩みをそろえてまちづくりをしていくために大切なことだと感じます。
4月、播磨町は町制施行50周年を迎えます。様々な講演会や催しを準備されています。ぜひ、積極的にご参加ください。
(宮)

いいね! はりま

町政 レポート No.62



▲橋本さんの「生きてるだけで素晴らしい」と伝える熱唱に感激

北国では記録的な豪雪で、除雪作業にご苦労されていますが、播磨町では雪らしい雪は降らないまま、立春を迎え、大中遺跡では早くも紅白の梅が咲き始めました。まだまだ厳しい寒さが続いているようですが、お出かけいただいて早春の息吹を感じてくださいね。

◆1月22日、中央公民館で子育て講演会と絵本ライブが開催されました。私もロードレース大会の終了後参加させていただきましたが、NPO法人パパジャングルの荒巻仁氏のダイナミックな語り口と、あらじんファミリーの合唱も心に染みるハートフルな歌声で、その後の橋本昌彦さんのコンサートとともに素晴らしい感動をいただきました。播磨町ではいろいろな子育て支援策を行って来ていますが、おかげさまで出生率もこの5年間で大幅に上昇しました。(以前は1.07でしたが、現在は1.45になりました) 仕事も家庭も大切にする「ワークライフバランス」についての理解を深めていただき、お父さんも子育てに参加し、みんなで育児を応援できる環境づくりを進めていきたいと思っています。

◆東播磨消費者団体協議会が毎年行っている「ひろば展」が、今年は播磨町での開催となりました。北播磨、東播磨、7市3町より、各消費者団体が播磨町中央公民館に参集しました。今回のテーマは「見直そう 防災～災害時の備えについて～」。昨年3月に起きた東日本大震災の教訓を生かし「災害に強いまちづくり」を実践していこうという取り組みです。公民館ロビーでは各地から持ち寄られた名産品が並び、各市町のPRにも努められていました。当日の資料「防災意識調査」に関するアンケート結果を、今後の防災対策の参考にさせていただきます。ぜひ、積極的にご参加ください。

播磨町長 清水ひろ子